

読み聞かせ絵本 一般向け

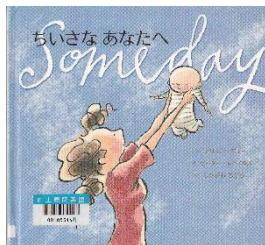


「ちいさなあなたへ」(5分)

アリソ・マギ-/文 ピーター・イルズ/絵 なががわちひろ/訳
主婦の友社 2008年 バ-コード 001055144

親でいることの幸福、喜び、不安、痛み、そして子どもへの思い。普通の真実がシンプルな言葉で語りつくされる。すべてのおかあさんとその子どもたちに贈る、母であることのすべてが詰まった絵本。※TRCtool-i 内容紹介より転載

あたたかい言葉と絵。みんな母がいるんだよ。感動の絵本。

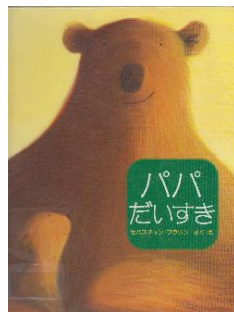


「パパだいすき」(3分)

セバスチャン・ブラウン/作 徳間書店
2007年 バ-コード 000981894

パパはいつも、あそんでくれる。ぎゅうって、だっこしてくれる…。パパがいれば、あんしん! パパぐまと子ぐまのすがたをやさしさあふれる絵で描いた、心があたたかくなる絵本。ひざの上で読んであげてください。※TRCtool-i 内容紹介より転載

親子の強いきずなが伝わります。パパの読み聞かせにおすすめ。

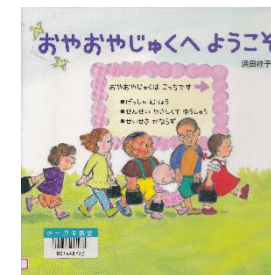


「おやおやじゅくへようこそ」(8分)

浜田桂子/作 ポプラ社
2012年 バ-コード 001442797

月謝は無料、先生は優しくて優秀、成績アップ間違いなしの「おやおやじゅく」は、親のための塾。こどもの気持ちを知りたい親が、今日もたくさんやってきました。最初の授業は「こどものおしごと」。先生役は…。※TRCtool-i 内容紹介より転載

とにかく読んでください。笑いながら反省しちゃいます。



「おこだでませんように」(8分)

くすのきしげのり/文 石井聖岳/絵 小学館
2008年 バ-コード 001087287

ぼくはいつも、家でも学校でもおこられる。どないしたらおこられへんのやろ。どないしたらほめてもらえるのやろ。ぼくは「悪い子」なんやろか…。そしてぼくは、たなばたさまにあるお願いをした。※TRCtool-i 内容紹介より転載

子どもの気持ちにはっとさせられます。おこりたかなくなる本。



「ラブ・ユー・フォーエバー」(10分)

ロバート・マンチ/作 乃木りか/訳 梅田俊作/絵 岩崎書店
1997年 バ-コード 000795237

お母さんは子どもをだっこしながら歌います。くアイ・ラブ・ユーどんなときも子どもが大きくなって、9さいになり、ティーンエイジャーになっても…。親子の愛情のきずなを静かに語る絵本。

※TRCtool-i 内容紹介より転載

本屋の立ち読みで涙がとまらなくなって、つい買ってしまった本。



読み聞かせ絵本 一般向け



「おかん」(6分)

平田昌広/文 平田景/絵 大日本図書
2009年 バ-コード 001146281

「なあ、おかん」「なんや？」 ご飯をつくってるときも洗濯をしているときも、ちゃんとお応えてくれるおかん。母と息子の愛情いっぱいの毎日を、関西弁の会話で元気に綴る絵本。※TRCtool-i 内容紹介より転載



この絵本は関西弁でないと成り立ちまへんなー。
一人で読む時も、親子で読む時も声に出して読んでみてな！！

「おかあちゃんがつくったる」(8分)

長谷川義史/作 講談社
2012年 バ-コード 001449446

おかあちゃんは、ほくの欲しいものを何でもミシンで作ってしまう。でも、作ってくれるものはちょっとかっこわるい。ある日、ほくが父親参観のお知らせをもらってくると…。あつたかくて、せつなくて、でも笑える家族の物語。※TRCtool-i 内容紹介より転載



この絵本のおかあちゃんは真っすぐに子どもを見て、グイグイつき進んでいきます。うらやましい限りです。

「さくら子のたんじょう日」(15分)

宮川ひろ/作 こみねゆら/絵 童心社
2004年 バ-コード 000762385

「わたしの名前、どうしてさくら子なの？」 さくら子は、名前をもらったさくらの木に会いにいったのですが…。ふしぎな木から名前をもらった少女の物語。『びわの実ノート』掲載に加筆・絵本化。※TRCtool-i 内容紹介より転載

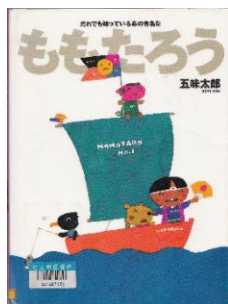


大人っぽい表情なのに、暖かい雰囲気絵の絵が心を落ち着かせてくれます。ゆったりした時間を過ごすのにオススメです。

「ももたろう だれでも知っているあの有名な」(10分)

五味太郎/作 絵本館
2007年 バ-コード 001007574

川で洗濯するおばあさん、山でたき木を拾うおじいさん、桃の中から生まれたももたろう。みんな有名です。誰でも知っています。でも、あまり有名ではありませんが、ほかにも色々あったんです…。ユーモラスなももたろうの絵本。※TRCtool-i 内容紹介より転載



こんなに愉快なお話に変化しました。このユーモアは大人になったからこそ楽しめるものだと思います。

「オオカミグーのはずかしいひみつ」(9分)

きむらゆういち/作 みやにしたつや/絵 童心社
2008年 バ-コード 001070770

オオカミグーは、おかあさんが嫌いでした。それは、おかあさんがイタチだからです。そのことで、何度友だちからいじめられたことでしょうか。でも、おかあさんはグーのことが心配で…。おかあさんの大きな愛を描いた絵本。※TRCtool-i 内容紹介より転載



子どもからちょっと冷たくされているお母さん方。
子どもはこんなにもお母さんのことを愛しているのですよ！